

主な製品の売上高の状況と見込み

製品名	2015年度 売上高(実績) (億円)	対前期 増減率	2016年度 売上高(見込み) (億円)	対前期 増減率
オブジーボ点滴静注	212	+ 741.0%	1,260	+ 495.7%
グラクティブ錠	314	+ 2.1%	295	△ 6.1%
オパルモン錠	227	△ 8.6%	175	△ 22.9%
リカルボン錠	113	+ 9.9%	115	+ 1.8%
フォーシーガ錠	43	+ 177.3%	100	+ 134.0%
オレンシア皮下注	80	+ 93.7%	100	+ 24.8%
イメンド／プロイメンド	95	+ 10.2%	100	+ 5.6%
リバスタッチパッチ	78	+ 15.6%	90	+ 14.9%
オノンカプセル	90	△ 12.6%	65	△ 27.4%
オノアクト点滴静注用	57	+ 22.4%	65	+ 13.9%
ステープラ錠	52	△ 1.9%	50	△ 3.2%
オノドライシロップ	56	△ 3.2%	45	△ 19.7%
フオイバン錠	52	△ 15.1%	40	△ 22.4%
キネダック錠	41	△ 14.6%	30	△ 26.6%
注射用エラスポール	17	△ 34.7%	10	△ 42.8%

第68期中に承認取得および承認申請を行った主な開発品(国内)

	製品名	承認内容	年月
承認取得	リバスタッチパッチ	薬剤の有効維持量までのステップを3段階のみから1段階でも可能とする用法及び用量の追加	2015年 8月
	オブジーボ点滴静注	切除不能な進行・再発の非小細胞肺がんでの効能追加	2015年12月
	オレンシア皮下注オートインジェクター	患者さんの自己注射を簡便にしたオートインジェクター製剤の製造販売承認	2016年 2月
	プロイメンド点滴静注用	生後6カ月以上の乳幼児及び12歳未満の小児に対する効能追加	2016年 3月
	製品名(開発コード／一般名)	予定効能	年月
承認申請	ONO-7057／カルフィルゾミブ	再発又は難治性の多発性骨髄腫	2015年 8月
	オブジーボ点滴静注	根治切除不能又は転移性の腎細胞がん	2015年12月
	ONO-5163／エテルカルセチド塩酸塩	血液透析下の二次性副甲状腺機能亢進症	2016年 1月
	オブジーボ点滴静注	再発又は難治性のホジキンリンパ腫	2016年 3月